

事務事業評価資料

施策名		兵庫陶芸美術館の運営		所管部局課名	企画県民部県民文化局芸術文化課					
事業名		兵庫陶芸美術館企画・展覧会の実施		担当者電話番号	施設運営係 078-362-3153					
事業目的		県民に国内外の優れた陶芸作品の鑑賞機会を提供 丹波焼を中心とする県内産陶磁器の振興								
事業内容		陶芸をテーマとした展覧会の開催				事業開始年度	平成17年度			
事業に要するコスト	区分	平成19年度決算額		平成20年度当初予算額		平成21年度当初予算額				
	事業費	(33,000 千円) 85,000 千円		(33,000 千円) 85,000 千円		(33,000 千円) 85,000 千円				
	人件費	76,660 千円	従事人員 8.6人	72,851 千円	従事人員 8.6人	71,896 千円	従事人員 8.6人			
	総コスト (+)	161,660 千円	従事人員 8.6人	157,851 千円	従事人員 8.6人	156,896 千円	従事人員 8.6人			
事業の目標		兵庫陶芸美術館での展覧会の開催による陶芸文化の普及			[目標設定理由] 施設の設置目的が、陶芸に関する知識及び技能の普及向上を図り、陶芸文化の発展に寄与することであるため					
目標の達成度を示す指標		指標名	目 標		19年度実績	20年度見込み	21年度目標	達成率 (%)		
			目標値	年度				H19	H20	H21
		施設内入場者数	10万人	毎年度	84,575人 (1.6 千円)	100,326人 (1.5 千円)	100,000人 (1.5 千円)	84.6	100.3	100.0
評価結果	必要性	・丹波焼をはじめとする陶芸文化や陶磁器産地を有する本県として、陶芸文化の振興のため、県民に国内外の古陶磁器や現代陶芸作品を幅広く鑑賞する機会を提供することが必要である。								
	有効性	・平成17年10月の開館以降、施設入場者は30万人を超え、H20年度には目標の年間入場者数を達成するなど、展覧会事業を通じた陶芸作品への親しみ・陶芸文化への理解促進、陶芸文化の普及に寄与している。								
	効率性	・入場者数の増加により、展覧会実施コストが下がっている。また、宝くじイベント共催事業として助成金を確保したり、新聞社と共催して広報を展開するなど、効率的な事業実施に努めている。								
	民間・市町との役割分担	・隣接する「陶の郷」(設置主体：篠山市)では、地元の丹波焼の展示販売を通じて、産業面・観光面から丹波焼の振興を図っている。 ・「兵庫陶芸美術館」は、丹波焼を含む国内外の陶芸作品を収集・展示することにより、県全体の陶芸文化の振興を図っており、市町との役割分担を行っている。								
	受益と負担の適正化	・開催経費の規模等その内容に応じて適正な入場料を設定している。								
実施方針	方向性	新規	拡充		継続	実施手法の見直し				
		廃止	縮小		統合	凍結(休止)	延長			
	実施手法の見直し内容	市町移譲	民間移譲	民間委託	P F I	負担割合変更	事務改善	その他		
	説明	引き続き、優れた陶芸作品を身近に鑑賞できる機会を県民に提供し、県民の心の豊かさを育むとともに、県内の若手陶芸作家に刺激を与える事業を実施することにより人材を育成し、兵庫県における陶芸文化の振興と県民文化の高揚を図る。								